



大切なものとは何か そして特別な一日に

校舎裏の白梅のつぼみをついばむ小鳥の姿に、春の足音を感じる今日この頃です。三学期は駆け足で過ぎると言われるとおおり、まもなく3月を迎えます。この間、PTA活動では、資源回収や広報誌、役員会等に対して、ご支援とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、人間は目によって多くを認識し、数字や視覚など、見た目がわかりやすいことを肯定したり、判断したり、よい印象をもったりする傾向にあります。このことから、見えるものを効果的に活かしたり大切にしたりすることを否定するものではありません。このことを踏まえ、て、サン・テグジュペリの「星の王子様」を象徴することばをご紹介します。

「大切なものは目に見えないからね。」これは、見えないものの壊れやすさや失いやすさを

表しています。見えないことは、わかりにくさであるとともに、心の内の人間らしさでもあります。「たとえ、見えなくても、そこにある大切な何かを見ようとすることや気づこうとすることに思いやりや心配りが生まれ、絆を特別なものにしてくれます。」ちなみに、空気や水も本来は透明できれいなものですが、人間の地球への気配り不足で透明感が失われようとしています。



「きちんと決めてあるから、ある一日がほかの日と異なる。ある時間が、ほかの時間と異なる。」これも作品の中のことばです。この言葉は、なんとなく適当に過ごすのではなく、何をやるか予定を決めると、普段と違う特別な一日になることを示唆しています。普段ダラダラして過ごした時には耳の痛いことばです。



コミュニティの窓 ～地域と共にある学校をめざして～

2月20日(水)、二島地域協育ネット協議会(二島幼小中学校運営協議会)を開催しました。

いま、本県では、人口減少の克服に向けた地方創生の取組が本格化しており、地域の将来を担う人材の育成や地域力の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

先に開催した学校運営協議会が設置された学校が「コミュニティ・スクール」とされており、「どのような子どもを育てたいか」など、園や校の目標やビジョンを家庭・地域と共有した上で、相互が一体となって、連携・協働して教育活動を展開していこうとするものです。

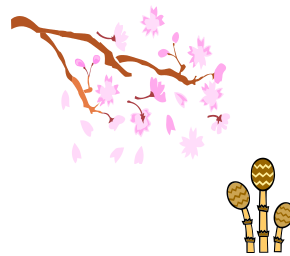
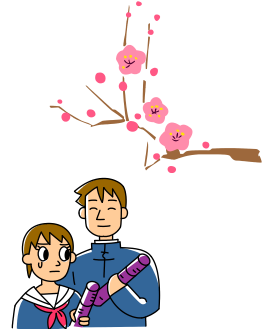


一方、「地域協育ネット」は、多様な人材の参画による地域ぐるみの活動の推進をめざすものです。校区の課題やめざす子ども像の共有という面では、コミュニティ・スクールと同様のねらいをもっており、いずれも地域が連携した教育を進め、「地域教育力日本一」をめざす本県の取組です。いま、学校は、地域のひとつの核となり、人づくりと地域づくりの好循環を創出する拠点となることが求められています。20日に開催した協議会の中学校部会では、次年度の教育活動の課題解決に向けたアイデアをいただいたり、家庭・地域で取り組みたい活動をご提案いただいたりしました。

これからも、地域とともにある学校をめざしますので、よろしく願いいたします。

今後の主な行事予定

- 3月 1日 (金) キャリア教育修了式 14:10~15:15、合同夕の会
※キャリア教育修了式では、3年生が「卒業スピーチ」を行います。
- 4日 (月) 特別支援学校高等部入学者選抜検査
- 7日 (木) 山口県公立高等学校学力検査
- 8日 (金) 同窓会入会式、3年生を送る会
- 9日 (土) 第72回卒業証書授与式
- 11日 (月) 振替週休日
- 12日 (火) ALT来校
- 19日 (火) 合同夕の会
- 20日 (水) 生徒会専門委員会
- 21日 (木) 春分の日
- 22日 (金) 仮入学、お弁当の日
- 25日 (月) 1・2年保護者会
- 26日 (火) 修了式
- 29日 (金) 離任式 11:00~



教育活動のご紹介

〈先輩から学ぶ〉

1月31日(木)、山口県歯科衛生士学院川崎 明子様、三宅商事 柚木 秀則様をお招きし、1・2年生を対象に標記の行事を行いました。

お二人のお話を拝聴して、専門的な多くの経験を積まれた職業人として、誠心誠意、自らの仕事に向かい合い、多くの歯科衛生士の人材育成や施設利用者のために力を尽くされてきた様子がうかがえました。スライドや歯列模型、清掃用具などを活用された実演を盛り込んでいただき、将来を考える材料を数多く提供していただきました。

職種は違っていても、職業に向かう姿勢や使命感、誠実さが大切であることを、生徒達は感じ取ったようです。

〈ディベートマッチ〉

2月8日(金)、1・2年生がディベートマッチを行いました。一定のテーマについて、二つのグループに分かれて行われる討論をディベートと言います。今回は、「情報を得るなら、テレビが良いか、新聞がよいか」など4つのテーマを設定して開催しました。生徒達は、自分たちのグループの意見を論理的に伝えたり、質問・回答し合ったりしました。ルールやマナーを大切にしながら、活発な討論を展開していました。わかりやすく説得力のある表現ができることや相手の話を傾聴して相手を理解することは、ものを伝える上で欠かせない力です。この学習で、自分が置かれた立場を自覚し、使命感をもつことが学習のひとつの意味でもあります。



審判役も真剣に聴いていました



意見を発表する凛とした姿



念入りの打合せで協調性を発揮

